

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石上廣

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,861	2.5	255	35.2	254	26.2	109	17.4
26年3月期第2四半期	5,716	△3.8	188	△8.2	201	△7.0	93	3.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 94百万円 (△33.9%) 26年3月期第2四半期 143百万円 (36.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	16.88	—
26年3月期第2四半期	14.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	10,678	5,663	51.9
26年3月期	9,672	5,601	56.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 5,539百万円 26年3月期 5,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,900	3.9	340	11.8	340	9.7	140	15.7	21.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	6,691,300 株	26年3月期	6,691,300 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	194,897 株	26年3月期	193,924 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	6,496,574 株	26年3月期2Q	6,499,163 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、各種経済政策などを背景として緩やかに景気が回復していくことが期待されるなか、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外経済の低迷が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は58億6千1百万円（前年同期比2.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億5千5百万円（前年同期比35.2%増）、経常利益は2億5千4百万円（前年同期比26.2%増）、四半期純利益は1億9百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続される中、子会社との連携による販売体制の一層の強化を図り、今期登録を取得し、8月に上市した新規除草剤「ソリスト顆粒水和剤」及び「スパーダ顆粒水和剤」の販売活動に注力するとともに主力商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は46億6千3百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は4億4千2百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

紙の国内需要が低迷し、円安による輸入商品・原材料の高騰が続くなか、防腐剤、剥離・コーティング剤及びスライムコントロール剤は前年同期を下回ったものの、異物除去剤は堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は8億6千4百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は4千1百万円（前年同期比3.6%減）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事事業は依然として厳しい事業環境下にあるなか、環境・防災関連工事やゴルフ場関連工事の受注獲得に努めました。

この結果、当事業の売上高は1億3千5百万円（前年同期比15.4%減）、営業損失は4千8百万円（前年同期は営業損失4千6百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は1億9千7百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は1千1百万円（前年同期比22.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は106億7千8百万円で、前連結会計年度末に比べ10億5百万円の増加となりました。

これは、流動資産が6億3千1百万円の増加、固定資産が3億7千4百万円の増加によるものです。

負債は50億1千5百万円で、前連結会計年度末に比べ9億4千3百万円の増加となりました。

これは、流動負債が8億1千9百万円の増加、固定負債が1億2千4百万円の増加によるものです。

純資産は56億6千3百万円で、前連結会計年度末に比べ6千1百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は51.9%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から1億8百万円増加し、11億1百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億8千4百万円の増加（前年同期は6億6千3百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億7百万円の減少（前年同期は3千3百万円の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億3千1百万円の増加（前年同期は5千2百万円の減少）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	993,901	1,102,567
受取手形及び売掛金	3,156,485	2,916,517
リース投資資産	171,998	183,569
商品及び製品	1,973,652	2,314,644
仕掛品	29,960	84,943
原材料及び貯蔵品	302,690	388,854
未成工事支出金	17,972	331,777
その他	209,793	161,739
貸倒引当金	△10,806	△7,632
流動資産合計	6,845,648	7,476,981
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,141,922
その他（純額）	358,413	339,161
有形固定資産合計	1,500,335	1,481,083
無形固定資産		
のれん	109,763	104,080
その他	9,882	16,998
無形固定資産合計	119,645	121,078
投資その他の資産		
投資有価証券	479,310	822,635
リース投資資産	269,656	292,260
ゴルフ会員権	225,743	226,272
その他	402,978	427,655
貸倒引当金	△170,584	△169,457
投資その他の資産合計	1,207,104	1,599,366
固定資産合計	2,827,085	3,201,528
資産合計	9,672,734	10,678,510

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,922,542	2,264,320
短期借入金	200,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	99,996	183,324
リース債務	176,676	183,609
未払法人税等	92,901	129,423
賞与引当金	140,725	144,558
その他	273,318	420,431
流動負債合計	2,906,159	3,725,667
固定負債		
長期借入金	200,004	295,846
リース債務	291,530	307,300
役員退職慰労引当金	129,575	134,662
退職給付に係る負債	478,869	479,737
その他	65,020	71,834
固定負債合計	1,165,000	1,289,380
負債合計	4,071,159	5,015,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,927,540	3,004,712
自己株式	△49,341	△49,603
株主資本合計	5,309,478	5,386,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,224	152,901
その他の包括利益累計額合計	175,224	152,901
少数株主持分	116,871	124,171
純資産合計	5,601,574	5,663,462
負債純資産合計	9,672,734	10,678,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,716,794	5,861,137
売上原価	4,190,620	4,234,858
売上総利益	1,526,174	1,626,279
販売費及び一般管理費	1,337,214	1,370,732
営業利益	188,959	255,546
営業外収益		
受取利息	135	130
受取配当金	1,404	2,358
持分法による投資利益	358	-
受取賃貸料	4,328	4,328
貸倒引当金戻入額	4,217	-
雑収入	3,073	3,492
営業外収益合計	13,517	10,310
営業外費用		
支払利息	197	1,255
持分法による投資損失	-	8,449
為替差損	570	895
雑損失	100	775
営業外費用合計	868	11,375
経常利益	201,609	254,481
特別利益		
投資有価証券売却益	-	460
受取保険金	-	400
特別利益合計	-	860
特別損失		
固定資産廃棄損	186	622
ゴルフ会員権評価損	2,100	210
訴訟関連費用	-	16,665
特別損失合計	2,286	17,498
税金等調整前四半期純利益	199,322	237,842
法人税等	103,741	124,880
少数株主損益調整前四半期純利益	95,581	112,962
少数株主利益	2,202	3,303
四半期純利益	93,378	109,658

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	95,581	112,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,962	△18,065
その他の包括利益合計	47,962	△18,065
四半期包括利益	143,544	94,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,202	87,335
少数株主に係る四半期包括利益	10,341	7,560

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	199,322	237,842
減価償却費	46,197	40,448
のれん償却額	5,125	7,682
引当金の増減額（△は減少）	6,117	4,618
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	-	868
受取利息及び受取配当金	△1,540	△2,489
支払利息	197	1,255
持分法による投資損益（△は益）	△358	8,449
投資有価証券売却損益（△は益）	-	△460
固定資産廃棄損	186	622
訴訟関連費用	-	16,665
売上債権の増減額（△は増加）	566,738	363,457
たな卸資産の増減額（△は増加）	△19,632	△795,943
仕入債務の増減額（△は減少）	20,447	341,778
未払消費税等の増減額（△は減少）	△2,182	4,219
その他	△61,995	54,082
小計	758,624	283,099
利息及び配当金の受取額	1,750	2,489
利息の支払額	△197	△1,255
法人税等の支払額	△96,817	△80,522
訴訟関連費用の支払額	-	△19,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	663,359	184,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,731	△16,298
投資有価証券の取得による支出	△1,018	△381,260
投資有価証券の売却による収入	-	2,106
貸付金の回収による収入	112	500
無形固定資産の取得による支出	△30,380	△11,423
その他	△907	△1,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,925	△407,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△20,380	△15,834
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	200,000
長期借入れによる収入	-	250,000
長期借入金の返済による支出	-	△70,830
配当金の支払額	△31,746	△31,616
自己株式の取得による支出	△333	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,460	331,457
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	576,974	108,666
現金及び現金同等物の期首残高	697,450	992,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,274,425	1,101,567

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,533,888	830,702	160,215	191,988	—	5,716,794
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,767	—	143	12,640	△24,551	—
計	4,545,656	830,702	160,358	204,629	△24,551	5,716,794
セグメント利益又は 損失(△)	377,346	43,339	△46,821	9,261	△194,166	188,959

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△194,166千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,663,236	864,901	135,525	197,474	—	5,861,137
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,564	—	775	11,788	△19,127	—
計	4,669,800	864,901	136,300	209,262	△19,127	5,861,137
セグメント利益又は 損失(△)	442,940	41,769	△48,808	11,381	△191,737	255,546

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△191,737千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。